

児童会祭り「劇」



児童会祭りは1組2組ともに劇をすることになりました。

1組 劇『ほんとうの宝物』

2組 劇『浦島太郎～関西バージョン～』

修学旅行が終わってから取り組みを少しずつ進めていきました。両クラスとも、配役決めから盛り上がり、和気あいあいとした雰囲気でした。最初は、『劇って苦手だな～。』と言っていた児童も、やってみたら意外と表現力豊かに演じていて、周りの児童を驚かせてました。

いよいよ本番！



本番では、たくさんのお客さんが入り、盛況でした。舞台袖で待機していた役者の人たち(6年生)は、緊張した面持ちの人もいれば、お客さんの入りを気にしながら、わくわくしている人もいました。本番になるとアドレナリンが大量に出るのか、いつも以上に大きな声を出して、表現豊かに自分の役を演じていました。何があっても芝居を止めず、どの回でもやり切ることができました。終演後の片付けもとてもスムーズに進み、ゴミも少なく計画的に終わることができました。